



夢や目標をもち、チャレンジしてみよう!!

副校長 山中 卓

年が明けて早1ヵ月が経ちました。子どもたちは、例年とは違う年末年始を家庭で過ごし、ようやく普段通りの学校生活が戻ってきました。ただ、この1ヵ月間は、新型コロナウイルスの感染急拡大による緊急事態宣言の再発令を受け、学校では更なる感染防止対策に万全を期して取り組んでいるところです。引き続き、マスク着用や手洗いの徹底、新しい生活様式について学校でも指導してまいりますので、ご家庭でも子どもたちへの声かけをお願いいたします。

さて、昨年11月の学校だよりで「学校行事で子どもの成長を…」という話をお伝えしました。それに関連して、11月の朝会でも、子どもたちにこんな話を紹介しました。

運動会を終えて、みんなが成長できたのは、それぞれに目標をもって臨んでいたからだと思います。

成長するには、「目標」をもっているかどうか大切です。

そして、大切なことは二つ。

①達成できそうな目標であること

高すぎても、低すぎてもダメ。少し頑張らないとできないようなもの。

②目標を達成するための方法がわかっていること

知らないとか、違っているのはダメ。調べたり、聞いたりすることは勉強の一つ。

これからも、今の自分を成長させるために、目標をもってほしい。

もう一つ、昨年度の卒業生に寄せたメッセージも紹介させていただきます。

加賀乙彦さんの「不幸な国の幸福論」という本の中で紹介されている、次の言葉を贈ります。

~~ どんな辞書にも、『成功』の反意語は「失敗」とあるが、

実際の人生で、成功の反対の意味は、「チャレンジしないこと」である ~~

私は、常々「夢や目標をもつことの大切さ」を話しています。

どのような小さな夢や目標でも、人は夢や目標をもつことでその実現を目指して努力します。やはり、実生活の様々な場面で、「恥ずかしい」や「失敗したらどうしよう」という気持ちが生まれることがあるでしょう。でも、何度も練習したり、勇気をもってチャレンジしたりしたことで、良くも悪くも、充実感を味わい成長できるでしょう。最初から「無理だ」「できない」とあきらめてしまえば何も解決しないし、何かをやり遂げることはできません。

まず、夢や目標をもつこと。次に、実際に努力してみること。そして、チャレンジすることの大切さを伝えていきたいです!! 私が、お世話になった先生からいただいた言葉です。

「山に登らなければ、山の向こうは見えません。努力(苦勞)しなければ、努力(苦勞)の向こうは見えません。」

子どもたちが何事にも前向きにチャレンジし、何かができるようになったり、苦手を克服したりすることを通して自信を深め、さらに大きく成長することを願っています。

これからの2ヵ月間は、卒業や進級に向けて意欲的に取り組み、年度末にはどの子も「大変だったけれど、充実した一年だった」と思えるように、私たち教職員も、一日一日を大切にしていきたいと考えていますので、ご支援とご協力をよろしく願いいたします。